



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

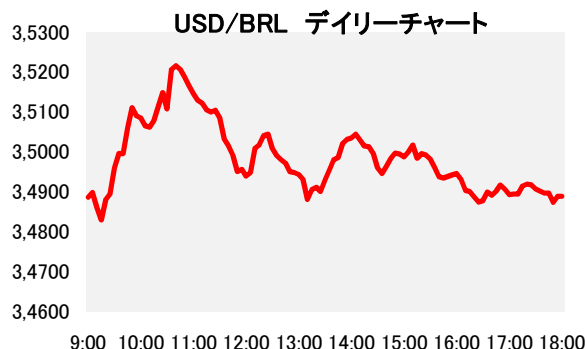
1. マーケット・レート

			5月11日	5月12日	5月13日	5月16日	5月17日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,4510	3,4830	3,5330	3,5010	3,4880	-0,0130
	BRL/JPY	Spot	31,42	31,30	30,75	31,15	31,23	+0,08
	EUR/USD	Spot	1,1426	1,1374	1,1309	1,1320	1,1316	-0,0004
	USD/JPY	Spot	108,42	109,01	108,63	109,03	109,13	+0,10
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,773	13,731	13,784	13,748	13,792	+0,044
	Future	1Year(p.a.)	13,194	13,118	13,164	13,180	13,236	+0,056
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,147	2,209	2,245	2,252	2,261	+0,009
	USD	1Year(p.a.)	2,406	2,362	2,365	2,446	2,460	+0,014
株式	Bovespa指数		52.764	53.241	51.804	51.803	50.839	-963
CDS	CDS Brazil 5y		326,91	326,60	328,78	328,23	332,75	+4,52
商品	CRB指数		183,335	183,646	182,548	184,584	185,856	+1,27

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

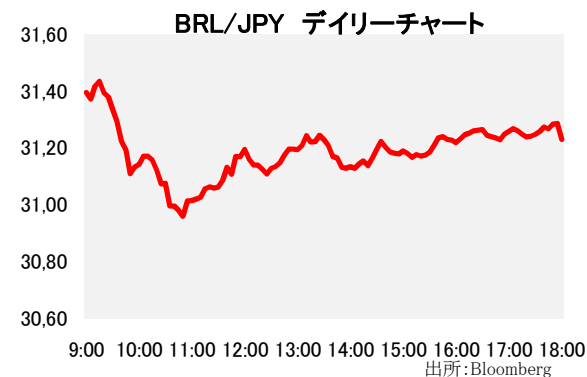
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
(米)消費者物価指数(前月比)	0.3%	0.4%	0.1%
(米)住宅着工件数	1125k	1172k	1099k
(米)鉱工業生産(前月比)	0.3%	0.7%	-0.9%
(米)CPI除食品・エネルギー(前月比)	0.2%	0.2%	0.1%



3. 要人コメント

メイレス伯財務相	ゴールドファイン氏を中銀総裁に任命する
----------	---------------------



4. トピックス

- 本日のリアルは3.4980で寄り付いた後、直ぐさま本日の高値となる3.4830を付けたが、米インフレ率と住宅市場の指標が良好な結果となったことから、FEDが6月にも利上げを実施するとの観測が強まり、ドルは対主要通貨で上昇、リアルは本日の安値となる3.5270まで反落した。しかしリアル売りは一時的なものとなり、午後に入ると3.49台まで買い戻され、結局3.4880でクローズした。
- 本日メイレス財務相より新しい中銀総裁が発表され、予想通りイタウ銀行のゴールドファイン氏が任命された。同氏がエコノミストとして書いたレポートによると、最近見られているリアル高は注意が必要であり、市場の過剰な楽観視は危険である為、中銀は介入して正解だとコメント。また、過去最大の経済危機にある中、インフレを高める要因は存在しない、価格調整は自然と起きるだろう、金利は年内にでも利下げサイクルに入る可能性があるかとコメントした。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。